

現場訪問

●NEXCO中日本(中日本高速道路(株))

ETCレーンでの速度抑制対策の実施にあたり、ホンダドライビングシミュレーターを活用

NEXCO中日本(中日本高速道路(株))は、関東甲信・東海・北陸地区における高速道路等の建設及び管理・運営並びにサービスエリアなどの関連事業を行っている。また、常に変革と向上を求め、安全・安心・快適で時代をリードする高速道路空間を創出し、地域社会の発展と暮らしの向上、更に広く日本経済全体の活性化に貢献している。

同社は昨年11月より、料金所のETCレーンにおける交通事故の防止を目的に管内全てのETCレーンで速度抑制対策を実施している。中日本高速道路(株)東京支社保全・サービス事業部ETCチームの担当者は、対策実施の背景を次のように話す。

「ETC利用者の増加とともに増えているのがETCレーンでの追突事故となっています。ETCレーンでは時速20km以下に減速し、開閉バーが開いたのを確認してから通行しなければならぬのですが、現状はこれを大きく超過する速度で通行するドライバーが増えています。ETCカードの入れ忘れなどによる何らかのトラブル



Hondaドライビングシミュレーターによる検証のまよう



シミュレーター上のETCレーンの場面

かのトラブルにより、ETCレーン内で立ち往生してしまつた車両に対して、後続車が追突事故を引き起こしています。そこで、ETCレーンの通行速度を下げるために、ETC開閉バーの開くタイミングを遅くすることにしました。

同社は平成19年11月に、北陸道の料金所1カ所で開閉バー遅延対策の試行を開始し、その後徐々に北陸3県(富山・石川・福井)での試行箇所を拡大していった。東京支社では、これと並行して平成20年4月、ホンダドライビングシミュレーター(以下、シミュレーター)を活用して、ETC開閉バーが開くタイミングを決定するための検証を行った。シミュレーター上でETC開閉バーの開くタイミングを3パターン設定し、一般ドライバー11名の被験者により、走行速度、ブレーキの操作状況や加速度の変化などの検証を行い、北陸3県での試行結果も踏まえ、ETC開閉バーの開くタイミングを決定したという。

こうして昨年12月に、中日本高速道路(株)は管内すべての料金所のETCレーンで、開閉バー遅延対策の導入を完了させた。「実施後の調査では、ETCレーンを通過する速度は平均で約時速6km低減し、著しい速度超過車両の割合は平均で71%削減されました。また、ETCレーンでの交通事故も減少しています」と担当者は対策効果を語る。

中日本高速道路(株)によるETCレーンでの速度抑制対策は現在、東日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)にも拡大している。

TOPICS

6月1日、2日の両日、鈴鹿サーキット交通教育センター(三重県鈴鹿市)で「第9回全国自動車教習所教習指導員安全運転競技大会」が開催された。この大会は、全国自動車教習指導員の自己研鑽への動機付けや、他の教習所との交流の場を提供することを目的に2001年より毎年開催されている。



全国24都府県75教習所から179名の選手が参加

1 全国の教習指導員が日頃の技と指導力を競う

大型三輪部門の総合1位は、セパルライディングスクール橋本(神奈川県)の中脇仁哉さん。「昨年は総合3位だったので、自分が苦手とする技術をレベルアップさせ、どの種目でもまんべんなく良い成績を残せるよう努力しました」と中脇さん。四輪部門総合1位、アヤハ自動車教習所(滋賀県)の平井智さんは、「今大会に向け、仲間と共に練習に励んできました。協力してくださった皆さんのおかげで優勝でき、感謝しています」と感想を語った。



四輪部門「コーススラローム」



普通二輪部門「コーススラローム」



会場の一角では、Hondaセーフティナビを使った「エコドライブチャレンジコンテスト」が開かれ、多くの選手や観客がエコドライブ度を競った



大型二輪部門「一本橋」

2 「環境」と「安全」にやさしい運転が楽しく学習できる新感覚の安全運転教育用ソフトを発売

ホンダは、簡易型四輪ドライビングシミュレーター向け安全運転教育用ソフト「ホンダセーフティナビ」の発売を開始した。

「ホンダセーフティナビ」は、ホンダのシミュレーター技術を最大限に活かし、より幅広い普及をめざして開発。パソコンを使用し、市販のステアリングなど組み合わせることで、簡易型シミュレーターとして手軽に使用できる。ひとつひとつのスペースで使用でき、画面と音声に従うだけで、指導者がいなくても学習することが可能。燃費の良い運転方法を理解しながらエコドライブのポイントを学べる「エコドラ」と、雪道や夜間・雨天時などさまざまな道路状況で想定される危険を踏まえた安全運転のポイントを学べる「SDコーチャー」の二種類で構成されている。初心者ドライバーからベテランドライバーまで、ユーザーが楽しみながらエコドライブと安全運転を学習できる。



ソフトと推奨ハードがセットになったパッケージキット29万8000円(消費税込み)



「エコドラ」の解説画面イメージ。下記ホームページで動画をご覧いただけます。http://www.honda.co.jp/simulator/

らエコドライブのポイントを学べる「エコドラ」と、雪道や夜間・雨天時などさまざまな道路状況で想定される危険を踏まえた安全運転のポイントを学べる「SDコーチャー」の二種類で構成されている。初心者ドライバーからベテランドライバーまで、ユーザーが楽しみながらエコドライブと安全運転を学習できる。詳しくは安全運転普及本部教育機器課へ。TEL 048(452)0559 ※SDセーフティナビの略

NEWS REVIEW 平成20年度 国際交通安全学会研究調査報告会ならびに学会賞贈呈式

4月17日、経団連会館(東京都千代田区)で、「平成20年度国際交通安全学会研究調査報告会ならびに学会賞贈呈式」が開催された。研究調査報告会は、平成20年度に成果が明らかになった研究プロジェクトの中から、「二段階横断方式によるサイクルタイム大幅短縮の試み〜環境配慮・オールユーザー指向の実用的な大規模交差点設計・制御の研究〜」をはじめ、4テーマが発表された。また、30回目となる国際交通安全学会賞の受賞者は以下の通り。<業績部門>「那覇市国際通りトランジットモール導入によるまちづくり実践」(那覇市国際通り商店街振興組合連合会)「韓国全州市の歴史的町並み再生による中心市街地活性化」(全州市)<著作部門>「コンパクトシティの計画とデザイン」(海道清信・名城大学都市情報学部教授)